



# 「ほっとルーム」だより

第162号 令和4年2月1日発行  
いちき串木野市家庭教育支援連絡協議会  
( 子どもみらい課内 TEL 33-5618 )



## アンケートへのご協力ありがとうございました



市内全小学校の保護者の皆様に、アンケートをお願いしましたところ、ご多用中にもかかわらずご協力をいただき、貴重なご意見をたくさんいただきました。深く感謝申し上げます。今後の取組に活かしていきたいと思っております。アンケート結果の概要は、下記のとおりです。

### 1. 家庭教育に対する悩みについて

- 悩んだり不安になったりすることが「よくある」8% 「時々ある」46% 合わせて54%でした。
- 「メディア（テレビ・ゲームなど）との付き合い方」に悩んでいる方が32%と、最も多く、学年が上がるほど高くなる傾向にあります。

### 2. 相談できる友人・知人について

- 93%の保護者が、「相談できる人がいる」と答えています。

### 3. 参加したい家庭教育を学習する場について

- 「PTA」・「子育て講座」が、それぞれ22%、「家庭教育学級」が17%でした。
- 「ほとんどない」が最も多く、34%でした。

### 4. 保護者同士の交流の機会

- 交流の機会としては「ママ友」が36%と一番多く、「その他」4%で、子どもの少年団や習い事の場合も保護者間の交流の機会となっているというコメントが多くありました。

### 5. 地域活動の参加状況

- 「積極的にできるだけ参加」36% 「時々参加」32%
- 新型コロナウイルス感染症の影響により、いろいろな活動が中止になったこともあり、参加できていない状況もありました。

### 6. 「ほっとルーム」だよりについて

- 「毎月読む」41% 「時々読む」44% 合わせて85%の方が、読んでくださっていました。
- レイアウト等読みやすさに関するご意見や、「子育て情報やアドバイスに考えさせられる」という感想も、多数いただきました。

### 7. 「ほっとルーム」の出前サロン「おあしす」について

- 「利用しやすい」 50%
- 「向いて開設してもらうのは良い」 33%
- 「その他」は7%で、「よく知らない」「もっと告知してほしい」等のコメントがありました。

### 8. 長子家庭訪問について

- 74%の保護者が、「良いと思う」という意見でした。「その他」が6%で、「希望者のみで良い」という意見がありました。

- 子育てに悩みはつきものですが、悩んだり不安になったりすることが「よくある」8%、「時々ある」46%、合わせて54%（402名）でした。今後も長子家庭訪問や「おあしす」を開設し、相談をお聴きしていきます。悩みの内容に関する情報を、「ほっとルーム」だよりに掲載し、県や市の相談機関も紹介していきます。
- 1年生長子家庭訪問は、「話したい事があっても、なかなか自分から言いづらい」というご家庭もありますので、今後も、1年生の全長子家庭を訪問させていただきたいと思っております。お仕事でも気になさらないでください。ご希望があれば、長子家庭に限らず、どの学年でも訪問いたしますので、希望日時をお知らせください。
- 「おあしす」は、悩みが無くても、保護者の頑張りや子どもさんの成長を語り合う場でもあることをお知らせするとともに、コロナ禍であっても感染対策を十分に行い、入りやすい雰囲気づくりに工夫し、深刻な悩みの方は別席を設けるなどの工夫をしていきます。
- 今後も引き続き、商会議所や商工会、青年会議所や各事業所へ「ほっとルーム」だよりをお届けしたり、提言を頂いたりする中で、働いていらっしゃる子育て中の保護者の皆様への支援をお願いします。

～ほっとルーム～  
(子どもみらい課内)

子育ての中で、気になること等ありましたら、一人で悩まず、いつでも気軽にご相談ください。一緒に語りましょう。

TEL : 33-5654

FAX : 32-3124

生福保育所 で「ほっとルーム」の出前サロン  
「おあしす」を開設しました。

12月23日(木)に生福保育所で「ほっとルーム」の出前サロン「おあしす」を開設しました。お子様を迎えにいらしゃった保護者の方々が お立ち寄りくださいました。子どもさんの様子や、保護者の皆さんの頑張り等をお聴きすることができました。



てるてるくらぶ

「クリスマスおはなしかい2021」 ~照島小学校~



照島小学校の読み聞かせグループ「てるてるくらぶ」は、毎週木曜日の朝の読み聞かせや夏休みの緑陰読書会、クリスマスのお話会等の活動をしています。12月23日(木)の「クリスマスおはなしかい」では、初めに、絵本「うんまかせにん」、次に、創作劇「サンタロウ」、最後にハンドベルによる演奏が行われました。創作劇では、クリスマスソングに合わせて先生方はダンスを踊り、子どもたちは手拍子をするなどして、会場一体となって盛り上がっていました。

平成14年の11月から活動しており、今年で結成20年になります。  
モットーは「できたひこの楽しんで」です。



(会員さんの声)



絵本「うんまかせにん」作者  
いちき串木野市の絵本作家 美月さん(ペンネーム)

「いちき串木野が大好きで、これからもいろいろな形で  
どんどん新しいいちき串木野を伝えていきたいです。」

毎週木曜日の読み聞かせを楽しみにしています。  
てるてるくらぶさんの読み聞かせが楽しくて、読書に興味が出てきました。これからもたくさんの本を読んで、色々な世界を知りたいと思います。



(子どもの声)

## 子育てアドバイス

### フツの挨拶から

「おはよう」「お帰り」「おやすみなさい」

秀嶋賢人 著

「思春期の心をつかむ会話術」より

朝・昼・夜の挨拶は、子どもとの会話の基本です。  
いつでも、どこでも、どんなときでも話ができる家庭の空気をつくる最初の一步です。いくら声をかけても子どもが返事をしない。それは、親が自分の心を見つめる時間をもらっているのです。

### 感謝の言葉を口癖に「ありがとう」

千の言葉より「ありがとう」の一言を。  
「ありがとう」の一言は、子どもを大切に思っている気持ちを伝えられる最良の言葉です。子どもにどう自分の気持ちを伝えたらいいか困惑しているとき、自分の心を振り返らせてくれる言葉です。



12月17日に子育て支援センター「きらきら」と  
子育てグループ「すくすくクラブ」による「クリスマス会」で  
「ほっとルーム」のPRをさせていただきました。



県の相談機関

かごしま教育ホットライン24 ☎0120-783-574

☎099-294-2200※携帯電話からはこちら

24時間子どもSOSダイヤル ☎0120-0-78310

PTAすくすくライン(家庭教育やしつけについて) ☎099-251-0309